＃私たちはその事実を知らなければならない！

＜第２回＞関東大震災と埼玉県の朝鮮人虐殺事件フィールドワーク

さいたま市の朝鮮人虐殺を考えるフィールドワーク

姜大興(カンデフン)さんは、誰に、なぜ殺されたのか？

（日時）11 月 25 日(土)14：00～16：30

集合　14：00　マミーマート三室山崎店入口付近

※13：30に北浦和駅改札口にお出でいただければご一緒に参ります。

殺害された現地を歩きながら、その謎を追う。

今から 100 年前、10 万人を超える死傷者を出した関東大震災がおきました。その最中、6000 名ともいわれる朝鮮人が虐殺されました。忘れてはいけない大虐殺事件です。埼玉県内でも 200 名を超える朝鮮人が虐殺され、9 月 4 日には現さいたま市内でも一人の朝鮮人青年が殺されました。名前を姜大興(カンデフン)さんといいます。この青年姜大興さんがどのように殺され、なぜ殺されなければならなかったのか、そして彼の墓はいったい誰が？

現地に立ち、謎を追う第 2 回目の埼玉県朝鮮人虐殺事件を歩くフィールドワークです。

＜主なポイント＞

①姜大興さんが逃げ惑い、殺害された道筋を実際に歩きます。（約 1 時間半）

②被殺害現場に立ち、どのように殺されたのか、実感します。

③なぜ、誰によって殺されたのか、なぜ人々は殺害に走ったのか、を深く考えます。

④姜大興さんのお墓がある常泉寺で慰霊を行います。

＜当日の動き＞

① 集合時刻　１１月２５日（土）１４：００

② 集合場所　マミーマート三室山崎店の入口付近

（北浦和駅東口から徒歩 2 分の東武バス乗り場(クィーンズ伊勢丹前)で宮下行き、山中橋下車）

③ 姜大興さんの逃げていった道を約 1 時間半程度歩きます。(途中、山と染谷の自警消防団詰所を通る)。

④・加害者の名前が残る日露戦争記念碑(八雲神社)。

・殺害現場を見る(片柳コミュニティーセンターおよびその周辺)。

・常泉寺のお墓で慰霊(お墓と説明板の話)。

⑤解散　１６：３０くらいの予定。

＊その後、時間を見て、反省会兼ご苦労様会を予定しています。

＜申し込みと参加費＞

① 事務局 岩田彦太郎までメールでお申し込み下さい。hi50taro50@gmail.com

（先着 20 人くらいが限度です。早めの申し込みを）

② 参加費 200 円（資料代、お花代等に充当します。）

＜案内講師＞

＊関原正裕さん（元高校教諭・埼玉県歴史教育者協議会・埼玉県日朝協会会長）

近著「関東大震災朝鮮人虐殺の真相―地域から読み解く」